颱風一陣錄

（四）　稻城　小川運平（寄）

嗟！今年元日、照山佐々木安五郎大往生の電報を手にし、今日日比谷の燒打紀念日に、舍身居士田中弘之の靈を送らんとは、照山舍身と吾は、三人轡を並べて演擅に馳驅し、殆んど全國遊説せざるなく、政治問題に、外交問題に、或は理想選擧運動に、或は支那革命又滿蒙問題に、時の政府と衝突し、之を顚覆せざれば、吾の投獄となり奮戰卅年よ、殊に思想問題にては、大阪朝日新聞を攻め、帝國大學に攻め入り、立會演説を爲せしは吾等三人にあらずや、社會問題宗教問題、風教問題等、苟も我々國體に背戾するものあれば、擧げて粉碎せざるなし嗚呼此攻撃的演説は、復活新日本精神運動なりと、誰か知る世の盲者連よ、半歲ならずして、同志二人を失ふ、吾の寂寞、誰ありて知る、孤禽暗涙あるのみ、腕を撫して又慘々、國家嚴黨の志士、今や一窓、颱風一陣、落葉紛々たり

在滿機關と對露問題

在滿機關に對しては、日本新聞に吾々大要の意を開陳せり故に現內閣としては、先づ此位のものと斷念するも、要は人物問題なり、人物拂底、盲目政治にはあきれおりながら如何ともす可からず、滿洲行政に支那通を閑却し古手官吏や情實關係にて、無能の人を使用するこそ、日系官吏の惡評頻々たる所以なり、徒法は行はれず、如何に、制度法令完備するも、人物によりて法の運用を見るなり、故に曰く在滿機關に對しては、現內閣としては此位なる可しと、颱風一過なり

北滿鐵道の滿洲國買收問題、又一段落なりとは、同慶至極なり、露國の進んで滿洲國承認の運ひに至る事、企望の至りに堪へず、國境改訂問題より、兩國境軍備撤廢問題まで進捗し、日露滿の三國の平和經濟的發展等、颱風一陣吹きさを、去りて、中秋明月を見るが如きを、天人至公の大道となす輝望企望よ

吾は毎々主張する如く、黑龍江下流の三國自由航行許可を以て、一層三國の貿易經濟の發展、文化融合の一契機となす事なり、三國の官民諸公活眼を開きて、一大躍進の素地を築かん事を望んで止まず

鬼籍と書籍と酒席

犬養木堂先生、吾に扁額を贈らるゝ、題字に曰く、書に非ざれは筆せず、酒に非ざれば寐ねず」而も註して曰く、四時飛廻る故なりと、蓋し吾が性癖、讀書を嗜み、酒を愛し醉臥し、醒むれは讀書し、書を讀まざれば旅行して、家にあるざるを熟知し居ればならん、同志と一酌、天下を論ず、快之より軼ぐるものなし、晩酌後、夜見世店頭の古本漁り程愉快はなし、近來十錢九錢にて、定價三圓四圓の書を買ひ得るなり、吾人の欲する所は世人の求めざる所、是に於て大に、吾人は讀書欲を充たすに十分なり、然るに今來、酒席に同志の少なきは、寂寞の感なき能はず、舍身の葬送後珍らしく小山田劍南と小山內大六君と、三人相携へて相酌み、相顧みて曰く、同志何ぞ鬼籍に入るの多きやと嘆息す山根立庵逝みて　人なるぞ噫

近畿救濟に

新京婦聯の聖業

純收入實に一千三百圓

近畿地方風水害の大慘報が全滿に傳へらるゝや各種團体にさきがけて逸早く罹災者救濟の聖業に蹶起した新京婦人團體聯盟は『氣の毒な罹災者に溫き救ひの手はまづ婦人から』『日本の經濟的國防線近畿復興は婦人の力で』のスローガン高く去る廿九、卅兩日近畿風水害實況第一報（大每提供）白野辯十郎九卷（滿鐵提供）の義捐金募集映畫の夕を本社および大每、地方事務所後援のもとに擧行したが加盟各團体の奉仕的努力と市民の絕大な同情により會員券二千枚はまたゝく間に賣切れ會場は文字通り立錐の余地なき盛況を呈し三日その收支を決算したが純收入實に一千三百三十八圓六錢といふ好成績を收めた機敏にして獻身的な參加婦人團体のこの聖業は今や各方面に稱賛の的となつてゐるが吉澤聯盟委員長は左の如く語る

參加各團体の溫き心の發露がこの運動となつたのですがまた市民の皆樣の厚き御同情がありましたのでこの好成績を收め得ました、貴紙を通じお禮を述べて頂きたいと存じます

野分過ぎて花園寒くなりにけり　里奄

かたまりて羊の歸る野分かな　同
漕ぎ出でゝ蘆に日待つ入江かな　霜天
かまきりの草に動かで朝の日　同
去る人に馬車を呼ぶ也月の門　同
樋普請に水無き池や晝の月　同
障子打つ木の葉に野分つのる也　同
庭の木を裸にしたり大野分　同
夕野分杜に啼き立つ烏かな　同
斷雲と追ひつ追はれつ秋の月　一蜂
航海の日に輪投げのデッキかな　同
魚刎ねて影亂しけり池の月　同
膝立てゝ宵寢す窓にのぼる月　同
落日は大きく赤し野分やむ　同
月を友に宴もどりのひとりかな　靜女
影ひいて一人歸るや月の道　同
くさむらに鵲見えて野分かな　同
家深くこもりて月に背きゐし　空木
月白し劍もぬいてふつて見る　同
濯ぎ衣の竿も吹きとぶ野分かな　今女

文藝

つちふる會句屑

九月廿七日　於靜女居

城樓の瓦は日を返す也　麻姑
宮城の門閉しある月夜かな　同
城塞の灯さである月夜かな　同
炭田の層あらはなる月夜かな　同
喇嘛塔も楡も吹かるゝ野分かな　同

海の外から

危機線を目指す 英國民の軍化振り

卅五、六年の危機を目指す英國政府は今度陸海兩軍部當局と相計り陸軍補助婦人軍、海軍補助婦人軍、戰時救護婦人團の會員百萬獲得運動に乘り出す事となつた、尙最近英國民の軍事敎化思想は頗に擡頭し停車場の廣告塔にも劍術指南の大小廣告を數多見るに至つた

世界倫理敎育會議に 東洋思想を吹き込む

第六回世界倫理敎育會議は去る十一日より、ポーランド首相、クラカウ市に於て開催中であるが日本からは東京文理大敎授、友枝高彥氏が出席、我が國倫理學のため萬丈の氣を吐き參加列國代表に對し東洋思想の堅實的な徹底的吹聽に及んだ

桑港の海底を 五時間で探る計畫

米國海洋研究協會の一技師、ウヰリアム、セーラー氏は近く、加州桑港內の海底調査に着手することとなり、海底作業場として直經廿呎長さ卅呎の大圓筒鐵管五個を適所に沈下、內部から調査の手を延すことになつた、此の圓管鐵管は所々に透明な硝子窓を有し四馬力電氣モーターの空氣を入れ換へると五時間は海底作業に堪えることが出來るといふ

巴里郊外の鐵道沿線に 戰時、平時用、見張り塔

巴里郊外デニス鐵道沿線に近く戰時平時用見張り塔が一哩置きに建設される、戰時は最上部の椅子席で空軍の見張りをなし平時には天候風速等の警報機能を發揮する最近知識の設備となつてゐる

新刊紹介

夏期大學講演集 豫約出版

去る九月滿鐵地方部主催の下に協和會館で前後六日間に亘つて開催した夏期大學は定員突破の聽講者を蒐めて空前の盛況を示したが、地方課では今回左の如く講演集の豫約刊行を決定し、目下申込を受付けて居る、各册とも親しく講師の查閱訂正を經、數字其の他の資料も增加され內容の充實は勿論、面目を新にしたさうである、尙本集は豫約數以外は絕體に印刷しないから期內に至急申込まれたいと

- 國際政局の現在及將來　東京帝國大學教授 法學博士 神川彥松述　菊版約百十頁實費二十七錢以內
- 日本經濟最近の飛躍的發展と其の原因　高橋龜吉述　菊版約百十頁實費二十七錢以內
- 時局の分析及批判から必要なる指導意識の再確認へ　早稻田大學教授 杉森孝次郎述　菊版約八十六頁實費二十三錢以內

申込期日は十月十日限り、詳細は受付箇所の滿鐵地方課社會係、各地方事務所庶務係、撫順炭礦、吉林、哈爾賓各事務所庶務課に照會のこと

ラヂオ

五日（金曜）　新京

午前之部

六、〇〇　ラヂオ體操（滿語）
六、二〇　ラヂオ體操（東京より）
六、四〇　滿語講座　講師 高宮盛逸
七、〇〇　日語講座　同 近藤喜助
一〇、四〇　經濟市況（奉天より）
一〇、五九　時報（東京より）（臨時）（滿語）
一一、〇一　成人講座（滿語）
一一、三〇　ニュース（日語）
一一、四〇　ニュース
經濟市況（東京より）

午後之部

〇、〇五　經濟市況（奉天より）
〇、二〇　ニュース（鮮語）
〇、三〇　音樂（レコード）（日語）
〇、五〇　ニュース（滿語）
一、〇〇　演藝（滿語）　天順班 翠紅
三、三〇　官廳ニュース　日用品値段（滿語）
四、四〇　ニュース（滿語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（哈爾濱より）
五、三〇　講演（奉天より）
五、五五　氣象通報　番組豫告
六、〇〇　ニュース（東京より）
六、二五　氣象通報　番組豫告（日語）
六、三〇　講演（東京より）　文學博士 三上參次
七、〇〇　（第三夜）東海道演藝道中（東京より）
大磯―平塚―小田原
＝小田原城內報德二宮神社境內より中繼＝
解說　悟道軒圓玉
前奏樂（お江戶日本橋）
講談（小田原城に關するいろいろ）　田邊南龍
田植唄麥打唄其他　平塚青年團有志
船歌　小田原ばやし　小田原漁夫組合有志
大漁節　小田原青年團
八、〇〇　新內（東京より）　小田原藝妓連中
八、三〇　時報、ニュース（東京より）
八、四五　ニュース（日語）
九、〇〇　演藝（滿語）　艷春院 桂寶

小賣相場

品名	値段	品名	値段
活鯛	一二〇	チヌ鯛	四三
小甘鯛	一三	小鯛	六二
カツオ	一七	ニベ	一三
ヒラス	四〇	サハラ	二三
スヽキ	一九	サバ	一九
アジ	一六	カレイ	八
ヒラメ	二三	ボラ	一二
コチ	一三	コノシロ	二一
キス	四五	イワシ	一七
ハゲ	二六	オコゼ	四〇
メバル	一〇	ムツ	二〇
アブラメ	一〇	ダチ	七
金頭	六	タコ	三八
車エビ	七二	中エビ	三二
カニ	一二	ハモ	二〇
アナゴ	二一	ナマコ	三〇
アワビ	八五	カマキ	三五
ハマグリ	八	カマボコ	三三
小市	一〇	小イカ	一八
ホタテ	二一	ウナギ	八〇
切身値段		マグロ	九〇
ニベ	三〇	ヒラス	七二
サハラ	四七	スヽキ	四〇
ヒラメ	四七	クジラ	二五

ニッポン タロウ 猛獸狩の卷

(1) サバクノリョコウモ、ラクダニノツテスルノナラ、ラクナモノデス。ソノウチムカフニ、モノスゴイライオンガ二ヒキミエマシタ。ウームアレハライオンダナ、イツパンタイジテクレヨウ。ト、イフト、ライオンモ、コレハウマイゴチソウガキタ…

(2) シカシラクダハ、ライオンヲミテ、フルエアガリ、ニツポン・タロウヲフリオトシテニゲテイツテシマツタ。フリオトサレタ、タロウガ、ヤウヤクオキアガルトモウライオンガ、モノスゴイ、オホキナクチヲアケテ、トビカヽツテキタ。

日本の聖女（上演上映禁）

生田葵
南部龍平畫

一三二

お定の行方（二）

「お定さんが若し此の家にでも逃げ込んで來られたなら、おかくまひするになあ」

老婆が重ねて云つた。

それを聽くとお定は何かしらほつとした氣分になられた。味方は何處にもあるもんだとの思ひがしたのであつた。

表の通りの方が靜かになつた代りに、遠くの方から騷ぎが傳はつて來た。

吉兵衛が鐵砲したらしい響きがした。

今を最中に吉兵衛や乾分一同が數多くの捕手を方に廻して戰つて居るんだと、お定はその家の椽下で思ひやつて、自分一人がこうして一同と別れて身をかくして居るのがすまない氣がした。

お定の居る椽下の臺所は、丁度その家の臺所の揚板になつて居る下であつた。

老人夫婦が臺所から庭へおり、表の氣配を窺ふらしい足音やさゝやき聲が聞かれた。

それを知るとお定はもう矢も楯も堪まらず、臺所の揚げ板を上げて、家の中へ身を現はした。

表戸の方から歸つて來た老婆が先にお定の姿を見つけた。

「おゝお定さん」

お定は手を上げて、天窓から差込んで來る朝の光りの中で老婆の聲を制した。老爺も近寄つて來てお定の姿を見ると、ピヨコンとお辭儀をして、座敷の上の押入れを指差した。

しかしお定は首をふつた。

老爺を小手招いて自分のそばへ身体を喰附さし、そのみゝに口を當てゝ、一刻も早く此邊をぬけだしたいから、外の容子を見てくれいと頼んだ。

老爺はうなづいて、ふたたび表戸の方へ走つて行き、戸をあけて様子を見て居たが、すぐ歸つて來て、

「お定さん、前の道には、ずつと加茂堤の方へよつて、役人や捕手の姿が見えますが、此邊には誰も居りません」しかしまだ外へ出るのはあぶなからう。私の家から背後の駄菓子屋へぬけられます。あの家を通らして貰つて、前の路次から出町橋の方へ行かれるのがいゝと思ひます」

「有難うさうしませう」

お定は持出して來た自分の財布から一分銀を取出して老爺のてのひらに置いてやつた。

受取らないとするのを無理に受とらした。

「お定さん。そのまゝの姿でお出でになつてはあぶない。幸ひ私の家の商なひ物のわらぢ、それを肩にかけて京の町へ賣りに行くやうにお見せかけなされ。私も、附近一緒に參りませう。さうすれば、親子と見えて、役人、やとりての眼にいても、大丈夫でござりまつす。」

お定はその家の老爺の申出を有難くうけることにした。

さうして手ぬぐひで頬かぶりをして、足には草履をはいた上、老爺や老婆の手づくりのわらぢの大束を肩の前と後に引かけた。

老爺もすぐ身仕度を整へた。

同じやうにわらぢを肩にしてから、連れ立つて、家の裏手の背中合せの駄菓子屋の庭へ這入り込んだ。

駄菓子屋の家の者はすぐお定の姿を眼にしてびつくりしたが、物わかりのいゝ此のあたりのであひは、老爺の眼くばせ一つで委細をのみ込み、近所の噂さでしつかりとおてゐた表戸を開いて前の通へ滑り出した。

○……

○……」

○……」

新京日日新聞

夕刊　十月五日(金)

本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓 廣告料 普通一行 一圓三十錢 特別同 二圓五十錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

第十八回全滿商議聯合會に提出の諸議案 (上)
六、七兩日新京で開く

六、七の兩日(毎日午前十時から)新京八島通滿洲土木建築業協會議室において開催される第十八回滿洲商工會議所聯合會總會に提出される議案は次の通りである

第一號議案 安東商工會議所提出
現行滿洲國輸入税則中輸入品の課税價格は原則として輸入港に於ける市場價格を計算の基礎とせるも該査定方法は不合理にして且つ不便なるを以て之れを到着價格を基礎として課税價格を査定せらるる樣改正せられ度要望の件

理由
滿洲國に於ける輸入品中從價税による課税價格の査定方法は中華民國の規定を踏襲せしものにして其の方法の原則は輸入品の最初到着港に於ける市場卸賣價格より取扱業者の利益を七%と推定し之れを市場價格より控除したるものを以て課税價格となし居るも實際に於ては市中小賣價格を基礎とし商人の利益一〇%乃至二〇%を控除したるものを以て課税價格となし居れり
右の如く滿洲國の輸入品に對する課税の價格査定が到着地市場小賣價格を標準とせる關係上左の如き不合理を生ず
一、輸入課税の原則は外國商品が輸入せらるる際に課税せらるべきものなるを以て其の商品の價格を決定するに當りては到着地の市價によらずして發送地の價格に運賃其他の諸掛りを合算したるものを以て其の商品の價格とし之れに課税率を乘じて輸入税を徵收するを正當にして且つ合理的課税方法なりと思考す
二、右の結果各地税關に於て同一商品に對する課税すべき價格に甚しき差異を生じ徵税に公平を缺く恐れあり
三、課税の價格査定に當り市場相場を基礎とし該相場より商人の利益として一〇%乃至二〇%を控除するも卸商及小賣人の利益は往々夫れ以上に上り以て納税者は自己の利益に課税せらるる不合理を生ず
四、税關に於ける價格の査定は小賣相場を基礎とする荷主は生產地相場を基礎とし茲に兩者の間に甚しき懸隔を生じ常に通關に際し紛爭を起し從て通關事務を遲滯せしむること
右の如く輸入税の賦課に當り市場價格主義の採用は不合理にして且つ通關手續上不便なる點多きを以て之れを到着價格主義に改正せられむことを關係當局に要望せむとするものなり

第二號議案 奉天商工會議所提出
邦人の滿洲國課税問題に關し要望の件

理由
近時治外法權の漸進的撤廢の一法として我が大使館に於ては在留邦人の課税問題を論議せられ內々之が準備調査を進められつつありと聞く
由來在滿邦人の事業及投資は多年我國運發展の要求に應ずるものとして特に祖國々費の負擔を免かれ一面條約上の特權たる在留國の免税を基調として企劃經營し辛ふじて其成績を維持しつつあるもの多し滿洲建國と共に國家完成の過程に從ひ地域的部分的等に於て漸次滿洲國の獨立發展を促進助成するの方策を進むることを辭むものにあらざるも之が方法實行の時期と程度に就ては最も愼重なる考慮を要するものと信ず若し近時傳ふるが如き過重なる税率を劃一的に承認して其の負擔に急激なる變化を來すが如きことあらば多年培養せられたる邦人の事業は一朝にして根底より破壞せられ滿洲建國は遂に邦人を驅つて滿洲より放逐する結果となるべきを憂慮す依て將來萬一幾分の負擔を認むるの餘儀なき場合に於ても豫め各地商工團體に諮問せられ充分に其の意見を尊重せらるべきものと信ずるに付き我當局は宜しく此の重大なる影響を認識して最も愼重に善處せられんことを要望せんとす

第三號議案 奉天商工會議所提出
建國記念事業として滿洲國各地に廣く運河を開鑿することを要路に建議するの件

理由
滿洲國各地に廣く運河を開鑿し鐵道の補助機關として水運交通に便し累年水害に惱む地方の治水根本策に資することは王道國家として民心に投じ更に幾多の利益を伴ひ建國記念事業としては東洋の史實に徵するも最も適切なるものと信ず特に滿洲國の地勢地質は之れが施工に適し採算上亦有望なるものと思惟せらるる當局に於ては夙に之れが計劃あるやに傳へらるゝが經濟的見地より更に輿論として之れが實行促進を圖る必要を感ずるものなり

第四號議案 大連商工會議所提出
日滿統制經濟に關しその根本方策を速に確立公示せらるると共に其の施行機關を確然整備せられんことを日滿兩國政府に懇請の件

理由
滿洲に於ける諸般の經濟施設並に政策は日滿經濟統制の根本方策に基範すべきものと思惟さるゝも滿洲國建國後三年にして未だ日滿經濟統制の根本方策の確立公示ありたるを聞かず從て滿洲に於ける諸般の經濟施設並に政策も亦混沌として歸一する所なきが如く更に諸般の施設政策の施行はその出るところ分明を缺き聯繫統一を失ふの憾なきにしも非ざるものあり斯くては滿洲に於ける經濟建設は遲々として停頓し商工業者は歸趨するところを失ひその謬るところ亦甚しかるべし仍て日滿兩國政府に於かせられては速に日滿經濟統制の根本義を確立せられ滿洲に於ける諸般の經濟施設並に政策の基準とするところを公示せらるると共に之が運用施行に當る統一的機關を整備せられ以て經濟施設並に政策の歸屬するところを確然たらしめられんことを懇請す

第五號議案 大連商工會議所提出
滿洲國に於ける諸般の經濟建設中特に邦人商工業者に重大なる影響を齎らすべきものに關しては在滿商工會議所及實業團体に諮問せられんことを滿洲國政府並に關係當局に要請の件

理由
滿洲國に於て施行せらるる諸般の經濟建設の中には在滿邦人商工業者の利害休戚に關聯するところ甚大なるものあると共に他面民間の協力盡瘁を要するもの蓋し尠なからざるべし幸ひ在滿邦人商工業者は各地に商工會議所及これに類する實業團體を結成し居れば經濟建設中特に邦人商工業者に重大なる影響を齎らすべきものに關しては其の計畫施行に先つて之等商工業者の代表機關に諮問せられ以て其の實際的意見を他山の石とせらるゝと共に官民協力融合の實を擧げられんことを懇請して熄まざるものあり

第六號議案 大連商工會議所提出
關東州並に滿洲國產林檎の內地輸入禁止即時解除方關係當局へ要望の件

理由
昭和九年八月三日農林省令第廿三號を以て關東州並に滿洲國產林檎の內地輸入を禁止せられたるが關東州並に滿洲國產林檎の內地輸出は現在其の搬出の時期と數量に於て毫も內地生產業者を脅威せざるのみか將來增產さるべき林檎の大部分は現在と同じく南洋、印度、南支那に販路を求むるものにして將來に於ても內地生產業者を不利に陷らしむるの杞憂全くなし更に海外輸出を目標とする關東州並に滿洲國產林檎にとつては內地輸出の杜絕による直接蒙むる打擊の著るしきものなしとするも病虫害豫防に起因する今次の移入禁止は直ちに海外市場に甚大なる惡影響を齎らすべく多年業者の刻苦精勵に依て漸く發展せんとしつゝある關東州並に滿洲國林檎栽培は甚しき痛擊を蒙むるべし、而も關東州並に滿洲國產林檎の姬心喰虫の發生豫防に關しては關係官廳並に當業者に於ても銳意之が根絕と傳播豫防に努力しつつあれば、この病虫害の齎らす脅威も近く全く排除さるべく、この適當なる防止方法あるを省みずして、直ちに輸入禁止の擧に出ずるが如き其の妥當を缺くものありと言はざるを得ず、更に關東州產林檎は大正十四年六月法律第五十一號に據る所謂關東州特惠關税品目生果中に包含され、關東州產業の開發助成と內地消費大衆へ潤澤なる物資供給を目的とするの國是に基き內地輸入税免除の恩典を享くるものにして寧ろ輸入奬勵こそあれ、之が輸入を些細なる理由を以て禁止するが如き國是を忽はざるの措置なりと稱するも過言ならざるべし
今や日滿經濟の關係日々緊密を加へ、他面、邦人の農業的進出の氣運漸く擡頭せんとしつゝある折柄、この情勢に逆行し、且つ阻害するが如き關東州並に滿洲國產林檎の輸入禁止は即時撤消し、以て日滿兩國の不可分的經濟關係の常道に順應せられんことを要望懇請す

山內電々總裁 全滿商議出席

【大連國通】山內電々會社總裁は新京で開催の全滿商議聯合會出席の爲、四日午後九時發列車で新京に赴き八日歸連の豫定である

日ソ開戰風說に惑ひ 國幣大洋の交換激增
應急取締り要望さる

【奉天國通】現在大洋及び大洋票(天津の文字記入ある中國、交通兩銀行券)の錢莊側の實價は百元に對し國幣百七元三角である爲め、商民は相競つて大洋及び大洋票に兌換した爲めに各錢莊の大洋及び大洋票は非常に缺乏を來し、市內金融界は大變動を來してゐる、原因は一般商民間に日ソ開戰の流言起り金票及び國幣の價格は將來著しく低落し物價は益々昂騰するであらうとの懸念より出たもので、若し應急取締りを爲さゞるに於ては如何なる事態惹起するかも知れず憂慮されてゐる

樺甸縣葦沙河 夾皮溝金廠調査概要 (一)

大同殖產調査班長 東京帝國大學教授 門倉三能

韓邊外

輝發河の合流點以上の松花江幹流域即ち樺甸縣、撫松縣、安圖縣、濛江縣、撫松縣等は所謂廣義の內樺甸縣の四分の三、安圖縣及び濛江縣は老韓家第一世韓效忠より第三世韓登擧に至る迄老韓家の領域に屬し、俗に韓邊外と呼ばれ、東西約四〇〇支里、南北約二〇〇—四〇〇支里に跨り、其の大小の河川流域は悉く產金地である
始祖韓效忠は身を一採金夫に起し金鑛業の經營を以て領域治平の要諦となし、遂に「韓邊外」をなすに至つた程のものであるから該領域の採金業は淸朝以來民國を通じて、一般鑛業法の治外に立ちて老韓家一族と特殊關係の下に有名なる夾皮金廠の經營を爲し來つた沿革を有つてゐる
第一世韓效忠及び第二世受紋の時代には武裝せる常備手兵として三、〇〇〇名を、第三世登擧の時代にも三〇〇餘名を養ひ韓統領の領土內は行政司法、兵馬、警察、租税等總て、彼の意に任じ專ら排他敬遠主義を執り、略ぼ完全なる獨立王國の形態を具備してゐた、從つて外國人は勿論、滿漢人に對しても全く鎖國主義を極端に實行し何人と雖も韓統領の承認のない以上決して一歩も彼の領域に近づくことを得ない狀態であつた
從つて滿洲事變以前迄は韓邊外に於る諸河流域の利源も亦只管之を傍觀するに過ぎなかつた、該領域內の通貨は古來金沙(砂金或は山金)であつたが、民國八年韓登擧沒後急に吉林省通貨の流入を招來してゐる是は明かに該領域內に於る採金業の衰滅を證する資料である
第四世繡堂(文鄕)に至つて勢威稍々衰へたとは云へ未だ餘勢を保つてゐたのであるが滿洲事變に際し彼は外戚前吉林督軍鮑家に從つて北支那に逃亡し、其家督は近親者韓錦堂(雲鄕)繼承する所となつたが、康德元年(昭和九年)三月に錦堂は再び吉林に歸り西關の老韓家に住つてゐる

夾皮溝金廠

◇位置、交通◇
古來夾皮溝は多くジャピコウ或はジャジコウトと發音されて居り民國以來は加級溝ジャジコウとして郵政局或は官衙に於て記載してゐる樣である
夾皮溝は松花江支流葦沙河の水源地に位し別名を溝裏ともいひ舊縣域樺樹林子の南東一五〇支里、新縣域官衙の東南東一五〇支里に在る、吉林省城から夾皮溝に至るには水陸兩路があつて陸路は四〇〇支里、峻嶺聳へ極めて險阻である內猴嶺の險最も峻しく上下約二〇餘支里の間は專馬も通らない程である、路徑亦狹であつて春夏秋の三季は泥濘數尺に達し、行旅極めて困難である、水路は松花江にとり葦沙河口子に至るもので此の水程五〇〇支里、葦河口子よりは更に陸路尙七〇支里である、逆流の溯行亦極めて困難であつて、僅かに夏期流筏盛んなる時に於てのみ舟揖し、秋季に至れば更に陸路に據らねばならない不便がある

港の彼女達 國際都市 (十三)

32　(作者) 峯吟子

『ねえ、何か、靜かな盤をかけませう。何かないか知ら』
と、レコードの盤を、あれこれと、調べながら、一枚を拔いて、自分で、レコードにかけて、ギリギリ、ギリギリと、靜かにねぢを廻し始めた。
それは、さつきの凄じいジァムプ振りとは、およそ反對の、物靜かな、調子だつた。この女は實にわからない。このまゝ、これとは、まつたく別の生活もあつた。……分らない、まつたく謎の女だ。
工藤は、しかし、さりげなく話しかけた。ボスの方へ、時々注意しながら。
『志摩子さん、後で困りはしないかい。あんなことをしたら。おこつてるぜ。ボスが』
『なに、ボスなんか、完全に、克服してゐるのよ。だつて、ボスは、あたしに、氣があるのようるさくつて、始末にをへないんだわ。時々いぢめてやらないと、癖になる』
『さうかな——すると、あの太つちよ、グリンだつけかな、あいつも君に氣があるんだろ。ボスは、そこんところ、どうする積りだろ』
『色と慾と、兩途かけてるのよ』
『色と慾とに絡んでゐるのは分るが、しかし結局、どうなるんだろ』
『あいつにも分らないのよ、そんなところは。あたしを自分のにしたがつてる。しかし、グリン先生の御機嫌も損じたくない。隨分、虫のいゝ話よ』
『一寸、困るだらうな』
工藤は、笑つて見せた。
『毛唐つて、しつこいのよ。とつても、しつこく口說くのよ。それが、近頃は、猛兵急になつちやつてね。何しろ、あの通り、札びらをきるでしよ。今晚も、言ふこときくなら、と言つて、十圓束を、これ位、握りながらあたしに見せるのよ。あんまり癪だから、嬢べた張りとばしちやつた。もつとも少し可哀想だつたけれど……』
『なるほど、言ひなり放題に、シャンパンはぽんぽん拔きやあがるし……』
『內のボスにとつては、こゝんところ、佛蘭のナンバー、ワンなのよ』
『ケチな地の異人にしては、隨分種だね』
『お金は、するぶん、持つてるらしいわ、うふ……』
志摩子は、想ひ出笑ひをしながら
『ねえ、うちのボスが、蒼くなつて飛び出して行つた恰好つたら……』
『しかし、もう、あの太つちよは、來ないかも知れないな』
『そんな阿呆なこと、ありまかいな』
と志摩子はこの土地の訛で、否定して
『見てゐらつしやい。一週間も經つたら、ケロリとして、にやにやしながら、コンパンパ、なんて愛想を言つて、やつて來るんだから』
『性懲りもないんだね』
『えゝ、あいつ、まつたく恥知らずよ。でも、ほら、あの人、那里子さん、あの人なら旨く操縦するかも知れないわ』
と言ひ乍ら、頸をしやくつて振り返つた。

寛城子北鐵従業員　讓渡後も歸國せず
退職金を貰つて歸つたとて　金は取上げられる

帝制華かなりしころの寛城子は東滿鐵道の終點としてロシヤ人の驛員だけでも二百人以上居住し全くロシヤ町の觀をなしてゐたが最近は從業員も約六十人で昔の面影なくこれらの從業員も北鐵問題でその動きを注視してゐるが彼等は退職金を貰つて本國に歸るも何れその金は取上げられその上自由を奪はれて酷使されることは火をみるよりもあきらかなのでいまのところでは表面平靜を裝ひその去就を明かにしてゐないが北鐵讓渡後も本國にはひきあげず滿洲國にとゞまらうといふのが公然の秘密となつてゐるやうである

海軍豫備會商と　米政府の主張

【ワシントン四日發國通】海軍豫備會商に對する米政府の方針として左の如く傳へられてゐる

一、五、五、三の現行比率は飽く迄固執す、而して最高限度廿パーセントの海軍力一年縮減を主張する

一、主力艦の三萬五千噸備砲口徑十六吋を主張するが二三千噸の縮減備砲口徑十四吋迄は讓歩してもよい、日本が航空母艦爆擊機撤廢を主張せば潜水艦の全廢を出張す

作戰部長を　豫備會商へ
米國政府正式發表

【ワシントン三日發國通】米國政府は海軍豫備會談の重要性に鑑み全權代表ノーマンデヴィス氏の外に作戰部長として米國海軍の樞機に參與せるウイリアム、スタンドレー提督を同じくロンドンに派遣するに決し三日ホワイトハウスより次ぎの如く發表した

日英兩國政府との間に開始される海軍豫備會談に參加する爲米國政府はノーマンデヴイス氏並ひにウイリアム、スタンドレー提督をロンドンに派遣する、右代表は來る十月十日マンハッタン號でニューヨーク出帆ロンドンへ赴く豫定である

尚我が代表山本五十六少將も同じく十月十日ニューヨークを出發する

日本海軍部　内で好評

【東京國通】米國スタンドレー提督の軍縮豫備交渉全權任命は日本海軍としても非常に好評を以て觀て居り、山本代表と共に世界平和の爲に貢獻する處あるべきを期待し大要左の如く語つて居る

ス大將は米國海軍に其人有りと知られたる名將であつて精悍無比との評判が高い由來米國人はフエアープレイを好んで居る點からして大將も他國の正しき主張に對しては耳を傾けるだけの雅量を持つて居ると信ずるそれ故に名實共に米國海軍を代表する地位に在るス大將の事であり、軍縮代表としては恐らく此人の上に出る人は無からうと思ふ

『日本は吾人の　敵には非ず』
ワールドテレグラム紙社說で　ミツチエル將軍所論を反駁

【ニューヨーク三日發國通】ワールドテレグラム紙は三日の紙上に於て「日本は吾人の敵に非ず」と題する社說を揭げミツチエル將軍の所論を反駁して左の如く論じて居る

ミツチエル將軍の主張によれば日本と雖も米國との戰爭を欲するやうに聞へるが日本の極端な軍國主義者と雖も日米戰爭が結局日本を弱め、日本の極東政策を挫折させる結果となることはよく知つて居る、日本を攻擊し得る空軍と云ふが如き正に狂人の言で日本がワシントン條約を廢棄すれば不必要な建艦競爭を招來するであらうが日本赤國家的慘禍に會ふが如き建艦競爭を早晚止めるに至るであらう

アリゾナ　上級裁判所
日人農民に農耕禁止命令

【フイニツクス三日發國通】アリゾナ州上級裁判所判事はマリコパ郡副檢事の要求を容れ三日中川以下日人七名に對しアリゾナ州土地法違反の廉で農耕禁止假命令を出した、右七名は九日午前十時上級裁判所に異議を申立てる筈である、但しその間農園の手入れが出來ず、大切な時期だけに農耕場は大打擊を受けることとならう

福建剿匪を怠り　蔣鼎文氏　監禁さる

【福州四日發國通】支那側の消息に依れば福建剿匪のため福建南部に本據を置き剿匪を督勵してゐた東路剿匪總司令蔣鼎文は蔣介石氏の密派せる偵察隊のため逮捕、監禁されたと、蔣介石氏は豫ねて福建剿匪事業の不振に鑑み秘かに偵察隊を特派し蔣鼎文の動靜を監視してゐたが、今回蔣鼎文が西南側と策謀し中央、南京間の緩衝地帶と爲し共產匪の討伐を怠がせにせる確證を握り突如監禁の擧に出でたものと傳へられる

羅文幹　辭表提出引籠る

【南京四日發國通】司法行政部長羅文幹は三日汪精衛の手許に辭表を提出して自宅に引籠つた、同日の中央政治會議に於て從來獨立の司法行政部が司法院隷屬に決定せるを憤慨したものである

九月中綿糸產高

【東京國通】紡聯調査に依る九月中の綿糸產高は前月より二、六四八梱減少の二八七、五六三梱で增產期に減少を見たのは風害のためで內譯は左の如くである

一、太　糸　　梱
一、前月より一〇、五八六梱減　八二、五〇二
一、二十手二十二手　一、三四〇梱減　八二、四四三
一、長　糸　七七梱增　一、〇九四、三〇六
同　　梱

營口上半期貿易　事變前の　三分一見當

【營口國通】營口港本年上半期の貿易は輸出額一千三百餘萬圓輸入額七百五十餘萬圓を示し昨年同期より輸出に於て二百四百餘萬圓、輸入にて二百九十餘萬圓の減少を見せ例年に比し著しい不振であるが、若し下半期が依然斯る狀態を續けるならば事變前の三分の一に達せざる慘狀を呈するに至る譯である、各地の躍進的好況に反して營口のみの斯る不況の原因は南支貿易の杜絕に關稅高を加へ、而も日本品の進出は多く大連經由なる爲め營口港は殆んど恩惠に浴せぬ實狀で特殊の工事材料を除いては營口港は滿洲輸入貿易飛躍の圈外に置れてゐる事、又輸入不振は特產界の不況による農村の購買力減退と過爐銀廢止による營口金融界の未だ甦はざる爲である

日本軍滿載の列車　匪襲で脫線顚覆す
救援列車急行、詳細目下不明

（ハルビン國通至急報）四日午前七時ハルビン驛を出發した○○佐藤部隊の秋山部隊を滿載してポグラに向つた軍用列車は、五日午前七時十分頃一面坡葦沙河間に於て匪賊のため線路を取はずされ、五輛脫線顚覆した、急報に接し一面坡及び橫道河子より救援列車が急行したが、目下詳細不明である

大奉天市目指し　諸計畫進む

【奉天國通】奉天市政公署に於ては大奉天市建設を目標として家屋の建築、改修に力を注ぎ以て市街の壯觀を圖る一方商民に之を利用せしめんと努めつゝあるが、衞生に就ては特に深甚の注意を拂ひ大北邊門外の空地を工業地區にし將來實現の曉には衞生上有害なる糧棧染布業及び製革工廠等の各業は命令を以て全部同地に移轉させ、汚水の溜池を設定して市內の清潔を圖るべく計畫してゐる

奉天滿商の　新規開業者增加す
仲秋節決濟は平穩

【奉天國通】奉天市商務會調査に依れば本年仲秋節決濟期に際し休業屆を出したものは僅かに二十一軒で、相當の資本を有するものは東茂盛錢莊（二萬圓）、敦頤銀號（一萬圓）、興盛源雜貨商（四千圓）であるが、これに反し九月中の新規開業者は三百四十軒中五千圓以上二、五百圓以上一千圓迄のもの二十餘で前月に比し百二十七軒を增加してゐる、而して最近滿商の傾向が漸次日本商を見ならふやうになつて來たことは相當注目に値するものがある

藤井藏相　風邪引籠り

【東京國通】藤井藏相は二日以來健康を害し療養のため自宅に引籠り中であるが津島次官は四日午前見舞旁々藤井藏相を訪問豫算編成其他に就て打合せを行ひ、病氣惡化することあつては困るから五日も閣議出席を見合せ靜養されたいと進言した、因に藏相は風邪で大したことは無い模樣である（寫眞は藏相）

拓務首腦部會議で　關東廳員問題は靜觀に決定

【東京國通】拓務省では四日午前十時四十分拓相官邸に首腦部會議を開き岡田兼攝拓相、坪上次官以下參集、八田警務課長より關東廳員の狀況を聽り豫重企劃課長、八田警務課長よりの關東廳員の狀況を岡田拓相に報告、意見交換の後事態靜觀に態度を決定して正午散會した

警務部長問題　妥協を　陸軍否定

【東京國通】在滿機構改革案中憲兵隊司令官の警務部長兼任を取止める事に妥協が成立したとの大連方面のニュースに對し、陸軍當局はこれを左の如く否定して居る

憲兵隊司令官の警務部長兼任は閣議で決定してゐる事であるから、現地に於て斯る妥協をすると云ふ事はあり得ない事である

一方拓務省側では出先で妥協が成立したと云ふ點は疑問であるが妥協案としてはあり得る事であるとの見解をとつてゐる

在滿機構の　新官制脫稿す
豫算は近く大藏當局と交涉

【東京國通】對滿機關整備に伴ふ今後の在滿機關及び內閣に置く對滿事務局の官制原案に就いては過般來法制局で調査研究中であつたが、對滿事務局の官制は旣に脫稿し內閣直屬の對滿事務局官制案も一兩日中に出來上る事になつたので、今後は之を基礎とし之に要する豫算を計上して大藏當局と交涉しその上臨時議會に提案する順序となつてゐるが在滿事務局の豫算は從來の規定經費を遣り繰りして間に合はぬので內閣直屬の對滿事務局の豫算を新たに要求する事になる模樣である

首相と床次氏等の　意向漸次隔絕
國策審議會實現困難視さる

【東京國通】漸く臨時議會開催に決するや床次、內田、山崎等各相は國策審議會設置に關し鑑起となつて政府部內を勸說して居るが、右の底意は

＝現狀＝の儘議會に臨めば政友會は事ある每に三相の施設に辛辣な批判檢討を加へ攻擊するは明かであつて政府の立場を不利にし又自派黨員を拔き差しならぬ立場に立至らしめるので審議會を設けて山本條太郞氏や望月圭介、前田米藏等の諸氏を委員に推薦し防風林的存在たらしめ其支援により自派の展開を圖ると同時に安達總裁や山道氏等を動かし、出來得れば政黨の離合集散をなさんとするもので、岡田首相は之等を知悉し、床次派の救援の企圖する審議會は政黨政派に拘泥せず擧國的の代表人物たる高橋前藏相、山本達雄、鈴木若槻、安達三總裁、近衞公、伊澤男等內治、外交、財政各般の一流人物を網羅し政府の顧問、相談役とし國家將來の大計を樹てんとの遠大な思慮に出たものであるから前者の意圖とは隔絕して居り、且つ總理の意圖は自己の意圖が諸情勢より實現性に乏しき事を知つて居る今日

＝設置＝の希望を捨てゝ居る模樣であるから床次氏等が如何に慫慂する場合にも目的の達成は困難と觀られてゐる

關東軍當局談

關東軍當局談（五日午前十一時）憲兵司令官の警務部長兼任妥協云々の風說あるも斯ることは中央に於て決定すべき事項にして出先たる關東軍の關知せざるところである

北鐵讓渡交涉の其後
滿ソ間に懸隔か
支拂方法と手續きで

【東京國通】北鐵讓渡交涉は一億七千萬圓で兩國間に原則的の諒解が出來てゐるが、支拂方法及び附帶手續につき滿ソ兩國間で左の條件を希望する模樣で可成りの開きあるものとみられてゐる

ソ聯側の條件は

一、圓爲替の流動性に鑑みて調印當時を基準としゴールドクロスを設定すべし

一、北鐵に關するバランスシートは調印期を基準として調印の要なし

一、現金支拂第一回三分ノ一支拂後の第二回第三回分には附帶利子の支拂を要求すると同時に右に關し日本政府の保障を要求する

一、第一回の現金支拂により管理權と所有權の移轉を承認する

一、物資支拂は二ケ年の年賦償還で右についても日本の保證を要求する

一、ロシア從業員の引揚げは三ケ月の豫告期間を置き右期間內に全部引揚げの完了を要求する

之に對する滿洲國側の要求は

一、圓爲替は急落の際の限度保證で充分である

一、交涉開始後十七ケ月を經過してゐるのでバランスシートは新に調製の必要を認める

一、未定

一、右の移轉は調印と同時になすべし

一、四ケ年の年賦償還を至當と認む

一、日本政府の保證は未定である

一、從業員の引揚げは四ケ月の豫告期間で豫告後二ケ月內に完了する事

滿洲國辭令

給九級俸　國務院總務廳事務官　高橋源一
給五級俸　國務院總務廳理事官　藤井唐三
國務院總務廳恩賞處勤務を命ず　國務院總務廳事務官　陳叔達
給八級俸　大同學院學監　中原八郎
給一級俸　大同學院敎授　牛田敏治
給六級俸　大同學院事務官　多々良庸信
給七級俸　法制局參事官　都留佃
給三級俸　法制局參事官　陳建
給四級俸　法制局參事官　飯澤重一
同　田村仙定
同　大塲辰之助
給七級俸（各通）　法制局參事官　木田清
給八級俸　法制局參事官　木村鐵雄
給九級俸　法制局事務官　賀嗣章
給五級俸　法制局事務官　眞阪喜與
給七級俸　法制局統計處理事官　向井俊郎
給三級俸　法制局統計處理事官　槇田猷太郎
同　法制局統計處統計官　近藤三雄
給八級俸（各通）　法制局統計處事務官　井本幸一
給九級俸　國都建設局技正　劉長貴
給一級俸　國都建設局理事官　溝江五月
給三級俸　國都建設局理事官　江崎猛
國都建設局總務處勤務を命ず
給八級俸　國都建設局事務官　草地一雄
國都建設局總務處勤務を命ず
同　藤森圓卿
給七級俸（各通）　國都建設局技佐　向井正
給七級俸　國都建設局事務官　鐘ヶ江次作
國都建設局總務處勤務を命ず
同　鵜澤祐新
給八級俸（各通）　國都建設局技正　呂作
給一級俸　國都建設局技正　重住文男
給三級俸　國都建設局技佐　武藤吉治
同　伊地知綱彥
給七級俸　國都建設局技佐　太田資愛
國都建設局技術處勤務を命ず
（各通）
給八級俸　國都建設局技佐　奧田勇
國都建設局技術處勤務を命ず
給九級俸　國都建設局技佐　松本進
國都建設局技術處勤務を命ず

その日〳〵

□首相と床次氏の間に漸次溝が深まりつゝゆくといふ、結局入閣の意義なきに終るか

□又も日本軍用列車を匪襲、余りに度重なると虫も納らなくなるもの

□末弘博士不起訴になる模樣、問題はその表現化されたものよりも精神にあり

□寛城子街道で邦人强盜に襲はる、事變以來珍らしいこと油斷大敵

□千島の火事で滿人消防手職に斃る、勇、壯といひたいが細心の注意も必要

人事往來

▲勝田秀堂氏（美人畫家）五日來京中央通中央ホテルに數日滯在
▲橋口勇九郞氏（新京特別市公署總務處長）四日午後四時三十分發大連へ、七日午
後七時三十分□□京□□□（以下判読困難）
▲內山精夫氏（浦拉爾領事）四日午後三時二十五分着浦拉爾から
▲吉興氏（第二軍管區司令官）四日午後四時着吉林から五日午前九時發四平街へ
▲藤井宗治氏（關東廳遞信局長）四日午後四時三十分發歸連
▲貴福氏（參議）五日午前八時三十分發哈市へ
▲高山勝司氏（新京署長）五日午前九時發大連へ
▲小川順之助氏（大連市長）五日午前七時着大連から
▲エッチョハネス氏（在哈ポーランド副領事）五日午前七時來京同日午前八時三十分發哈市へ

團体

▲豐橋敎育會團六名五日午前八時三十分發哈市へ
▲東京府立第二商業學校生四十一名五日午前六時來京旭ホテル投宿六日午前六時二十分發南行
▲京都武道專門學生十八名五日午前八時三十五分發哈市へ六日午後八時十五分歸京太陽ホテル投宿七日午前十一時三十分發南行
▲旅順工科大學生六十名五日午後三時二十五分歸京哈市から同日午後十時發南行
▲滿洲醫科大學生五十名五日午後六時三十分歸京同日午後十時發南行
▲神戶私立學校長團十名六日午後三時二十五分歸京哈市から東亞ホテル投宿七日午前六時二十分發南行
▲三重縣神風義塾生十五名都ホテル投宿中六日午後四時三十分發南行
▲熊本縣菊地農蠶學生三十九名七日午前六時來京同日午前十一時三十分發南行
▲米國記者團二十六名七日午後七時三十分來京大和ホテル投宿十日午前八時三十分發哈市へ十二日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行

海外經濟

▲米棉
▲上海標金

各地市場

▲阪神日米　第一回
▲大連上海向
▲大連煙台向
▲上海倫敦向
▲大連金鈔票
▲上海日本向
▲大阪株式
▲同短期
▲大連株式
▲大阪三品
▲仁川期米
▲大連特產　大豆　豆粕　豆油　高粱

夜の寛城子街道に五人組の拳銃强盜
歸宅途中の二邦人裸にさる
犯人は巧みに逃走

四日午後九時ごろ寛城子居住土木請負業春日精一、井上正治兩氏が附屬地から歸宅中寛城子橋上に差かゝつた際拳銃を所持した滿人强盜五名が突然橋下から現はれ拳銃を突付け脅迫し井上氏の上衣並にオーバを强奪逃走した、屆出に接し新京總領事館署で犯人搜査に努めたが、逮捕するにいたらなかつたが犯人は近郊を荒してゐる匪賊の一味とにらんでゐる

郡山理事 訓示 引續き各方面視察

滿鐵地方部擔當郡山理事は五日午前十時三十分、官民多數の出迎裡にハルビンから新京飛行場着、理事公館に入つたが、午後零時三十分から同公館に地方事務所、新京醫院、各學校職員ら地方部關係者を招致し、新任挨拶を兼ね初の訓示を行つた、なほ午後一時卅分から新京高等女學校を皮切りに先に各中等、初等學校、圖書館、消防、衞生兩隊、病院屠畜場その他を視察し午後六時から大和ホテルに一般地方官民有志を招待して披露宴を張るはず

千鳥の火災原因 けふも再檢證

朝刊所報―料亭千鳥の火災原因につき新京署司法係では倉田司法主任、河本警部補が出火と同時に現場に急行し嚴密に檢證を行つた結果既報の如く湯殿の煙突と二階屋根裏の板との間にはさまつてゐたカンナ屑に引火したものらしいが同署では更に五日午前十時から現場に臨み再檢證を行つた

殉職消防手 隊葬執行

四日午後市內富士町料亭千鳥の火災に出動中殉職した新京消防隊消防手林兆芳氏の葬儀は五日午後三時隊葬として同消防隊構內で嚴肅に執り行はれた

滿鐵から弔意 消防隊葬儀旺ん

四日料亭千鳥の出火に際し殉職した消防夫林兆芳君に對しては新京消防隊始まつて以來のことゝて、出來得る限り弔意方法を講ずることになつたが地方事務所では直ちに本社側と電話で打合の結果、本月三日附を以て臨時雇から甲種傭員に採用の辭令を交付することゝした、また別項の如く五日午後三時から新京消防隊葬を執行するに際して中西地方部長、荒木地方事務所長を始め各方面から花環が寄贈せられ、また沿線各地方事務所その他から續々花環が寄せられたが當日は荒木所長始め地方事務所擧つて葬儀に參列し盛儀を極めた

滿人妓女の檢黴實施要望

首都警察廳では建國の癌ともいふべき性病の撲滅を企圖して妓女檢黴實施計畫を進めつゝあつたが、近く各方面のエキスパートを中心に具體的方法を講ずることゝなつた、滿洲國內における妓女檢黴は奉天において實施されてゐるだけであるが、國都新京においても檢黴實施を要望する聲が早くからあり當局でもその急速な實現の必要を認めてはゐるが、病院その他の諸施設が完備してゐないため遲延してゐたもので、首都警察廳並に關係當局においても可及的速なる實施を期してゐる

新京署 九月中の犯罪

新京署員が不眠不休で盜犯防止に努めてゐるが人口の激增とゝもに犯罪數も同樣に增加してゐる、今九月中の犯罪件數を見ると總件數百五十八件檢擧九十八件で前月に比すると發生十一件、檢擧十一件の增加である、各種別に見ると竊盜百三十件を筆頭に橫領十一件、詐欺九件、强盜二件、傷害一件、その他五件である

沖、橫川兩志士 記念碑建設に 委員會が實地檢證

【チチハル國通】日露戰爭當時フラルキ鐵橋爆破作業中不幸露國兵の爲逮捕されハルビン郊外の露と消えた沖橫川兩志士の記念碑建設委員會は當地に於て着々調査計畫を進めてゐたが、今回實地檢證を行ふ事となり三日午後七時來齊のメヂヤツク氏(當時フラルキ守備兵)並に志士中で唯一人の生存者大島與吉氏を迎へ愈々五日午後零時廿分山本滿鐵事務所員、岸谷龍江縣參事官等の委員は遭難地北鐵西部線沿線土爾池哈東南方約四十五露里の地點の實地調査を行ふ事となつたがメヂヤツク氏は當時を顧みて記者に語る

當時私は十八であつたが父がフラルキ守備隊司令官であつた關係上母と共に父の居たフラルキに來て居りました、沖、橫川兩志士を逮捕した地點は土爾池哈東南方約四十五露里の地點であつたが、其時自分は現場にゐなかつた爲その時の狀況は良く解らぬがその後逮捕したパブンフスキー大佐(當時中尉)が私に地點を敎へた事は今覺えて居ります、沖、橫川兩氏はパ中尉に連行されフラルキ市に來たがその時初めてお會ひしました、蒙古の旗人の服裝をしてゐた爲最初はどうも日本人とは思ひませんでしたがパ中尉は日本人なる事を斷言して止まず自分はパ中尉と共に食事を致しました、その時母に沖氏か橫川氏かゞ「アイ、サンク、ユー」と英語で云つたので蒙古人でない事が解つた位でその後數日にしてハルビンに護送されました

早くも零下二度四

三日夜來の寒氣は四日朝遂に今年最初の零下二度四分を呼んだが昨年は十月廿三日始めて零下一度七分その翌廿四日零下三度二分四厘とあり、今年は昨年と比べ寒氣の襲來が多少早いと云ふ譯である

三和洋行の泥棒捕はる

日本橋通五十五番地三和洋行こと瀧本例氏方へ去月廿四日から十月二日の間庭先に置いてあつたアルミニユーム鍋百個入大箱時價百二十二圓が何者にか竊取され以來新京署で犯人搜査中四日午後五時ごろ井上刑事が祝町五丁目で犯人劉建武(三一)を逮捕した

公衆電話 更に增設

新京中央電話局では去月末市內舊設公衆電話の電話機を共電式に取替へ久しく雨ざらしになつてゐた東五條通(取引所前)東一條通(金光敎會前)西廣場(消費組合前)の三ケ所には二日全部機械を取付たが更に本年內においてダイヤ街、寛城子、城內五馬路および白菊町の四ケ所に公衆電話を新設することゝなつた

岡山縣下の 風水害被害甚大

【岡山國通】岡山縣警察部では四日正午縣下風水害狀況に關する最終報告を發表したがこれによると死傷、行方不明合計百七十二名で內死者百十名行方不明四十二名、負傷廿名である

午後四時半發の列車 增結要望さる
寢台は三分の一しかなく 殆ど立往生の有樣

最近新京驛午後四時三十分發大連ゆき急行列車の乘客が著しく增加し殊に三等旅客などは座席がなく通路、車外にたちん棒になつてゐるものが多い、各等寢台車は亦使用希望者の三分の一も利用は出來ぬ程で一般旅客は非常に不便を感じてゐる、一、二等寢台車ならその日に買ひ求め得られることもあるが三等寢台車は前日午前中に賣り切れとなることも珍しくない有樣で、客車の增結が各方面から要望されてゐる、なほ最近同列車新京乘客總數を示せば

先月二十五日三百六十五名、二十六日三百十七名、二十七日五百四名、二十八日四百二十四名、二十九日四百五十三名、卅日四百五十八名、本月一日四百五十九名、二日三百八十四名、三日五百十六名、四日三百四十六名なほ朝の鳩の乘客は一日平均大體二百名位である

列車の編成

同列車現在の編成は機關車の次に三等車四輛(一輛定員八十名)次が三等寢台車、食堂車、二等車(定員五十名)二等寢台車、最後に一等寢台車、手荷物車となつてゐるが寢台車の如きは各等とも奉天、鐵嶺その他沿線からも前申込みしてあるため新京を出發のときはあき室も何人分かは殘つてゐる譯である

比島東方洋上に 颱風

【東京國通】中央氣象臺の談によればヒリツピンの東方洋上に發生した颱風は目下北西方臺灣及び沖繩南部に向つて進んで居るが未だ速度も遲いから臺灣沖繩を襲ふのは五日か六日頃と觀られる、但しその頃になれば颱風の進路がどう變るか今のところでは一寸想像がつきかねる模樣である

街の日記

金新京市長 米國記者團招待

新京特別市長金璧東氏は米國新聞記者團滿洲國訪問を機とし一行を主賓に在京新聞通信代表者を陪賓に八日正午三笠町大陸春で午餐會を催す

森川前商業校長 壽像除幕式

新京商業學校同窓會はかねて製作中の初代校長森川勉氏の壽像除幕式を來る十四日午前十一時同校で擧行する

長野縣移民 廿五名來京

昭和七年十月長野縣から吉林省永豐鎭に第一次武裝移民として移住し北滿の開拓事業に努力中の五名は今度歸國の上十七家族二十五名を引連れ去月二十八日長野市を出發、五日午後七時半着列車で新京に到着するので長野縣人會員はこれを驛頭に出迎へ、同夜八時から新京神社に一行の安泰を祈願し社務所で歡送迎座談會を開く筈因に一行は新京一泊六日朝發目的地に向ふ

林滿鐵總裁催宴

滿鐵總裁林博太郎氏は第十八回滿洲商工會議所聯合會を新京で開催を機とし六日午後六時から料亭曙に出席者ならびに日滿各界の代表を招待晩餐會を開く

拾ひもの

▲滿電社員馬場義夫氏は四日午後一時ごろ滿電前でクロームの腕卷時計一個を拾つた
▲吉野町五丁目十番地年永喜利氏は四日午後四時三十分ごろ東本願寺前で赤皮製財布一個在中現金十圓を拾つた

盜難屆

▲日本橋通九一日本電報通信新京支局泰井祥三氏所有自轉車一台を三日午後一時から同七時の間自宅前で何者かに竊取された
▲東一條通三四岡村森吉氏方へ九月二十七日から本月三日の間賊が侵入しセル地反物、銘仙一反時價三十圓を竊取された
▲彌生町一丁目五祖父仁弘子さんは四日午後一時三十分ごろ自宅內で茶色皮製ハンドバツク一個在中現金十九圓印鑑一個化粧品若干を竊取された
▲大和通六六曙寮八號今井秀一氏は四日午後三時五十分ごろ金泰洋行レコード賣場で小型サツク入寫眞機一台時價五十圓を何者かに竊取された
▲花園町二丁目十七號宮本三郎氏所有自轉車一台を四日午後一時ごろ新京驛西入口で竊取された

滿洲國陸軍大演習實況 電々會社が全滿へ放送

【大連國通】滿洲の秋を飾る滿洲帝國最初の陸軍特別大演習は皇帝陛下御統監の下に來る十月十三、四、五日の三日間滿洲國軍六千名の精銳出動し新京近郊の野に於て擧行せらるゝ事となつたが、電々會社では此の大壯擧に當り第一日は大屯より第二日は南嶺より第三日新京に擧行の觀兵式實況を全滿に放送するべく既にその準備に着手した、又演習期間中は大屯と南嶺の二ケ所に電信電話の出張所を特設し係員數名を派遣、演習參加部隊並に陪觀者等の便宜を圖る事となつた

フエリシタ夫人離婚事件 三年越て漸く解決

【東京國通】國際哀話、遂に破局中野秀人氏との離婚を云ひ渡された南歐の美人フエリシタ夫人は愛兒カルメンへの愛着からこれを不服として控訴中のところ今回秀人氏側の辯護人淸瀨一郎博士とフエリシタ夫人側辯護人鳩山秀夫博士との間に

一、秀人氏はフエリシタ夫人に歸國旅費、支度料として二千圓を支給す
二、今迄受取つた手紙を全部引渡す
三、カルメンはフエリシタに引渡す
四、その代りフエリシタ夫人は現在在住せる澁谷の家を明け渡すこと
五、フエリシタ夫人は控訴を取下げること

の五つの條件で示談成立し滿都の若い青年男女の血肉を湧した三年越しの事件も大詰めとなつた譯である

末弘博士 不起訴に決定か

【東京國通】嚢に末弘嚴太郎博士が出版法違反で告發された事件に就き司法當局では不起訴處分に附するに大體決定した、末弘博士が法窓閑話其他の著書の中で述べてゐることには不穩當の個所があるが最近博士の心境は大に變化して來て居ることが確められたので既往に遡つて處罰すべき程でないと云ふに檢察當局の意見が一致したものである

東邊道朝鮮人 反革命の旗色を闡明

【奉天國通】從來朝鮮革命軍の暴壓下に呻吟してゐた東邊道一帶に居住の鮮人數千は今回日滿軍の大討伐開始により遂に反革命軍の旗幟を鮮明にし革命軍に對抗するに至つた、即ち革命軍の暴壓の下に何等言動も無し得ず、彼等の慘忍苛酷なる要求に委せ、或は彼等の毒刃に斃れ子弟は彼等の暴政に餓死する、之に抵抗し得ず已むなく爲すが儘になつてゐたが、今回日滿軍の討伐に遂に蹶起し革命軍に反對決議文をつきつけ日滿軍に今後共同戰線を張るに決したものである

森崎一郎氏 西廣場校訓導

新京西廣場小學校訓導森崎一郎氏は去る一月三十日發病二月三日いらい新京醫院に入院し一旦快方に向ひ五月二十五日から同月三十一日まで勤務したが病勢面白くないので更に六月一日から大連醫院に療養中だつたが、四日遂に逝去した、五日大連で假告別式を行ひ遺骨は實父附添の下に大連發內地に向ふことになつた

第三次秋季競馬 第一日成績

第一日十月四日(木曜日)

第一競馬(各抽五頭) 一、八〇〇米
(一)須磨(騎手白石) 二分三五秒四
(二)玄海
配當(復)(一) 四圓六〇錢
(二) 三圓〇〇錢
(單) 一〇圓〇〇錢
搖彩票一等 二三圓〇〇錢
二等 五圓七〇錢
等外 二圓四〇錢

第二競馬(秋抽八頭) 一、六〇〇米
(一)天祐(騎手中野) 二分二四秒三
(二)駒燕 (三)新州
配當(復)(一) 三圓二〇錢
(二) 三圓〇〇錢
(三) 四圓九〇錢
(單) 四圓三〇錢
搖彩票一等 八〇圓六〇錢
二等 二三圓〇〇錢
三等 一一圓五〇錢
等外 五圓七〇錢

第三競馬(呼馬八頭) 一、八〇〇米
(一)經棚(騎手久保) 二分三〇秒二
(二)伏龍泉 (三)滅山
配當(復)(一) 三圓四〇錢
(二) 四圓六〇錢
(三) 三圓三〇錢
(單) 五圓七〇錢
搖彩票一等 一三四圓四〇錢
二等 三八圓四〇錢
三等 一九圓二〇錢
等外 九圓六〇錢

第四競馬(各抽七頭) 一、六〇〇米
(一)多摩(騎手內田) 二分一九秒二
(二)羽衣 (三)玉兎
配當(復)(一) 四圓六〇錢
(二) 三圓二〇錢
(單) 二一圓九〇錢
搖彩票一等 一二〇圓三〇錢
二等 三〇圓〇〇錢
等外 七圓五〇錢

第五競馬(各抽七頭) 二、〇〇〇米
(一)操(騎手清水) 二分四八秒三
(二)天成
配當(復)(一) 三圓六〇錢
(二) 一一圓四〇錢
(單) 三圓四〇錢
搖彩票一等 一五六圓一〇錢
二等 三九圓〇〇錢
等外 九圓七〇錢

第六競馬(秋抽一二頭) 一、六〇〇米
(一)丹旗(騎手城內) 二分二六秒一
(二)新京 (三)第二天峰
配當(復)(一) 三圓六〇錢
(二) 四圓三〇錢
(三) 三二圓〇〇錢
(單) 三圓七〇錢
搖彩票一等 三六七圓三〇錢
二等 一〇四圓九〇錢
三等 五二圓四〇錢
等外 一四圓五〇錢

第七競馬(呼馬五頭) 一、八〇〇米
(一)勲勇(騎手高尾) 二分三〇秒
(二)公風
配當(復)(一) 三圓七〇錢
(二) 三圓九〇錢
(單) 六圓八〇錢
搖彩票一等 二一七圓六〇錢
二等 五四圓四〇錢
等外 二二圓六〇錢

第八競馬(各抽六頭) 一、六〇〇米
(一)矢吹(騎手丸山) 二分二一秒一
(二)勝鳳
配當(復)(一) 四圓五〇錢
(二) 七圓五〇錢
(單) 六圓八〇錢
搖彩票一等 二五三圓四〇錢
二等 六三圓三〇錢
等外 一九圓八〇錢

第九競馬(秋抽六頭) 二、〇〇〇米
(一)惠六(騎手高尾) 二分五四秒二
(二)第二久慈
配當(復)(一) 三圓四〇錢
(二) 四圓三〇錢
(單) 三圓七〇錢
搖彩票一等 二六八圓八〇錢
二等 六七圓二〇錢
等外 二一圓〇〇錢

第十競馬(名抽三頭) 一、六〇〇米
(一)大連鷗島(騎手堀浦) 二分十九秒四
(二)北州
配當(單) 一〇圓〇四錢
搖彩票一等 二三二圓五〇錢
等外 二九圓〇〇錢

第一一競馬(呼馬四頭) 二、二〇〇米
(一)谷風(騎手城內) 三分三秒
(二)餘加呂
配當(單) 三圓四〇錢
搖彩票一等 一八一圓三〇錢
等外 一五圓一〇錢

第一二競馬(各抽三頭) 一、八〇〇米
(一)太刀風(騎手高尾) 二分三八秒四
(二)靈
配當(單) 三圓六〇錢
搖彩票一等 一七〇圓四〇錢
等外 二一圓三〇錢

3A—2 第二回戰 ワールドシリーズ タイガース雪辱

【デトロイト四日發國通】ワールドシリーズ第二日は前日に引續きネービン、フイールド球場に於て四日午後一時五十分よりカジナルスの先攻で開始された、四萬二千の觀衆は球場を埋め本日こそ是が非でもタイガースに勝たせんものと試合開始前から熱烈な聲援を送つてゐる、タイガースはローをプレートに送り必勝を期して臨み果然試合は白熱化し補回戰に入つたが、十二回目タイガース貴重な一點を入れ三A對二でタイガースの勝利に歸した

△スコアー
カ 011000000000 2
タ 00010000100 1A 3A
3A—2

日本代表野球 選手詮衡終る

【東京國通】讀賣新聞の招聘による全米代表職業野球團選手一行二十名を迎へて十一月四日より日米大野球戰が行はれることとなつたが我日本軍の陣容は豫ねて詮衡中のところこの程全員約三十名より成る全日本代表チームの陣容の決定を見たが、先づ左の十四名は第一次詮衡選手として發表された

△投手 濱崎(慶大出身) 伊達(早大出身) 靑柴(立命館出身) スタルヒン(歸化せる白露人、旭中出身)
△捕手 久慈(早大出身) 井野川(明大出身)
△一壘手 三宅(慶大出身)
△二壘手 三原(早大出身)
△三壘手 久保(法政出身)
△遊擊手 關口(立敎出身)
△外野手 松井(明大出身) 二出川(明大出身) 李榮敏(朝鮮出身) 夫馬(早大現役)

尚第二次詮衡選手は近日中に發表せらるゝ筈である

仙人掌

▲涼しさを通りすぎて寒さを感ずる今日このごろ、酒の味も女の味もこれからだといふのに花柳界はさみしいさうだ▲新京第一料理店組合側も新京三業組合側も城內外側も香営をつくつてゐるネコが多いさうだがどうした原因だらう▲滿洲國の日系通中など國幣高で鼻息が荒らさうなものだが以前のやうな無茶遊びをしないのは花柳界への大きな影響らしい▲尤もこの頃は更衣期で寒さから暑さへ向ふのと違ひ暑さから寒さへの更衣は相當金が要ることなども原因の一つに數へられるし、近畿地方の慘事などの手前のんきに騷げぬのも人情だ▲不思議に景氣のいゝのは競馬ばかり儲けやうとして一生懸命注ぎ込んでゐることなどもやはり市中不況の一つの原因か

新版 江戸八景

行友李風作 (禁上映) 暁鐘平他二氏畫

一八三 江戸職人と吉原娼妓 四一

高桑義生

「別に變りもないようだが…」

「では申します。實は昨夜外出の歸りに、おそくこの近くを通りましたので、せめてお家の外からでもと思つて參りますと、丁度中から黒裝束に覆面の人が出て來ましたお師匠の様子がどう見ても師匠のように思はれましたが、それにしてもお服裝といひ、またそんなに遲くお出かけになる筈もないと不思議に思つて跡をつけましたがこの向ふの横町を曲つたと思ふと見失つてしまひました、怪しい奴でございます、それに昨夜はどうも變な事ばかりでした、何よりお變はりもなく仕合せです、すると此處に忍び入つた者がある筈ですが師匠は何にも御存じはないんですね？」

「ウム、何も知らねえ、しかし妙な事だな」

東兵衛は考へ込む時の癖のくぼんだ眼がけい〳〵と光つた。

「師匠、油斷はなりませんよ、この頃は變な事ばかりありますから、それからあの、お米さんはどうしました？かういふと未練な奴と思召すか存じませんが、お米さんの身について大變な事を聞き込んだんですが」

「えツ、お米がどうしたんだ？お前お米を知つてゐるのか？」

「いゝえ、噓か本當か、これも昨夜怪しげな武士から聞いたんですが、お米さんは盗賊にでもさらはれたんぢやありませんか？」

「いゝや」

と、東兵衛は首をふつた。

「お米はもう十四五日前お前を出してから間もねえ事だ、俺の留守に源助の野郎が連れて行つてしまひやがつた、俺はそれを尋ねるのにいろ〳〵骨を折つてるが、皆目行方が知れねえだ」

「えツ、すると、源の野郎が、さらつて行つて、しまつたんですね」

「ウム、俺の大切な差料をはじめ目星い物は殘らず野郎に盗まれてしまつた。」

千吉は餘りの事に口も利けなかつた。

そして胸が一杯になつて、涙がこん〳〵と流れて來た。

「師匠、師匠、そ、そりや本當ですか？」

「本當も嘘もねえ、俺はそのために、夜も眠られねえ位だ、斯ういふ災難つゞきをかんがへると、さすがの俺も、泣かずにはゐられねえ」

東兵衛は拳を目にあてた。

餘りの目のせゐか、外には驟雨の聲がする。

「その心細い淋しい聲―」

そして今にも降り出しさうに、暗い空からうすら冷たい風が流れて來る。

「さう〳〵秋も近い。」

二人は暫く言葉もなかつた。

千吉は落着いて來ると、更にいろ〳〵の事が考へられた。

そしてよう〳〵口を開いた。

「師匠、昨夜聞きこんだといふのはそれなんです、正體もわからない怪しい武士ですが、その人のいふには、お米さんは義賊の首領犬神吉之丞といふ者の屋敷にゐるさうです、どうしてそんな事になつたか、筋道を、聞かうとする所へ」

と、云ひ切らぬうちに、東兵衛

「犬神吉之丞、おゝまだ生きてゐるのか」

「師匠は御存じですか？」

「ウム、一度彼のために刀を折つたことがある」

○……○……

十月六日 土曜 庚戌 大安 除 胃宿 (八月廿八日)

●一白の人 人事に煩はされて自家の用向は便じ難き日 申と辛と亥が吉
●二黒の人 營業に直進すべき日他に心を移すは利なし 癸と丑と寅が吉
●三碧の人 凶事ありとも吉事はなし金談成らず恥あり 乙と辛と亥が吉
●四緑の人 熱心の甲斐もなく半途に挫折する日爭注意 甲と乙と辛が吉
●五黄の人 運氣一向に進まず萬事差控ゆるが平和安全 丙と癸と寅が吉
●六白の人 誠意の存する所效果を含めり火難警戒あれ 巳と丁と寅が吉
●七赤の人 常業は順調に進めど他念を起さば後悔あり 巳と丑と寅が吉
●八白の人 萬事好轉すること平野を流るゝ河水の如し 甲と丙と丑が吉
●九紫の人 大發展を遂ぐべき幸運日精勵倦むこと勿れ 申と辛と亥が吉

新京日日新聞　朝刊　本紙夕刊共八頁
大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可

日本各保險會社の滿人保險成績良好
現在の契約高二百五十萬圓
本格的進出を企圖

滿人との保險契約締結については國籍法の制定なく保險料算定の基礎となる確たる死亡統計なく且つ生死を證明すべき機關なき現在日本人と同様の内容で契約を締結することは被保險者團の利益を害する恐れあり、各社とも其の契約については二の足を踏んでゐたが、昨年七月千代田の試驗的着手を手始めに帝國、第一明治、日本の各社は短期契約を限り健康診斷、資産調査を嚴にして滿人官吏、紳商間に進出、契約締結を開始したが現在迄各社の滿人契約高は約二百五十萬圓に上つてゐるものと觀られ其の間に於ける死亡者の數は極めて僅少で被保險者團の利益を害することなき事も判明したので國籍法制定迄の暫定的處置として各社とも既契約者のみの死亡統計を作成して滿人間に本格的な進出を企圖して居り日本生命保險の將來は注目に價する

政治問題を上程せば
日本は軍縮會議から引上げ

【東京五日發國通】米國代表部は一九三五年の海軍本會議の議題を擴大し政治問題を上程すべしと爲し更に英國方面でも日本が華府條約を廢棄するならば政治問題の上程は不可避であらうとの見解を有して居る、との報道に對しては未だどの程度迄英米官邊にその意圖があるか充分これを知るを得ないが、日本政府としては既に過般の豫備交渉に際しても政治問題を絶對に上程せぬことゝの條件を以て參加したものであり、且つ今回の豫備交渉並ひに來年の本會議にに於てもこの立場は飽く迄終始一貫して居るので來年の會議に極東政治問題をも含むと云ふが如き態度を英米が執るに於ては日本はこれに斷然參加せず且つ又會議の途中斯る問題が上程されるに於ては我が代表部は潔ぎよく引揚げる決意である

その他艦船の縮少以外の方法に依つて軍縮交渉の危機克服を策するのではないかと觀られてゐる

大國民の襟度で善處

【東京五日發國通】豫備會商に政府としては九月七日廟議決定の根本方針を最後の線として代表部を督勵して我要求を諒解せしめ右方針の貫徹に關係者間の連絡をとつて努力するが公式にも非公式にも無責任な言辭を戒め大國民の襟度を以て善處する方針である

軍縮會議で日米の對立は必然
英國の態度を日本は重大視

【東京五日發國通】米國の對軍縮政策はスタンドレー提督の出馬と共に漸く其の輪廓を明瞭ならしめ、日本の提案即ち比率主義の撤廢に眞向から反對してあくまで現行比率の維持を主張する態度に出づるものと觀られるが從つて日米間に根本的に相容れざるものがある以上來る二十日頃から開かれる豫備交渉の前途も今日の儘で進めば決裂は不可避的となつたが、たゞ此の問題に處して英國が如何なる態度を執るか頗る重大なるを以て日本海軍でも多大の關心を拂つてゐる、即ち英國がワシントン、ロンドン兩條約に對して不滿を有してゐることは事實であるが、一面に於てその國内的事情を綜合するのに財源的回復は極めて除々たるものがあり一九三七年以降に於ける代艦建造費にも相當の困難を生ずる不安を抱いてゐる交渉決裂に依つて無條約狀態ともなれば對米、對佛政策上更に相當の困難を増す懼れが多分にあるところから、無條約狀態にすることを極力回避するものとしてゐる、而して英國政府は斯る情勢を打開せんが爲め目下愼重なる考慮を拂つてゐる模樣であるが、結局日米兩國提案を折衷する妥協案を提出し、旁々空軍協定

關稅改正で川島公使來滿
澤田大使も同道視察

【東京五日發國通】滿洲國日滿經濟ブロック强化を目的とし近く同國の關稅率に全般的改正を行ふことゝなり、目下具体的調査中だが我が國もこれに對應の準備を爲すため現地に適當な人物を派遣すべく過般來廣田外相の手で人選してゐたが、最近川島信太郎公使を特派するに決し、同公使は愈よ九日東京發のことゝなつた、尚新任澤田ブラジル大使も赴任前滿洲國の實情を視察の爲め十三日渡滿、兩氏は奉天で落合ひ滿支各地を視察の豫定である

問題のソ聯搭乘者
四日引渡さる
機は滑走第八十六待避驛へ

去月廿五日滿洲里に不時着したソ聯飛行機並に搭乘者は四日午後三時卅分滿洲里滿洲國官憲よりソ聯側に引渡された、尚飛行機は自動車の先導で地上滑走のまゝ第八十六待避驛に向つた

陸相歸京
パンフレット問題を語る

【東京國通】關西地方風水害視察を終へ京都より金澤に立寄り母堂と共に善光寺に詣でた林陸相は五日午前五時五分上野驛着歸京したが陸相は語る

第二次國防充備費問題は最近暴風雨被害並に地方農村災害の復舊費が相當巨額に上る事が避け難い情勢なので明十年度軍部の豫算編成には此の點の考慮をせねばならぬと考へて居る、第二次國防充備費を十年度豫算中に含ませるか何うかは今はつきり云ふ事は出來ぬが相當考慮せねばならぬ事だと思つて居る、次に今度の國防に關するパンフレット問題は相當各方面に反響を與へた樣だが、國際情勢が非常時狀態を脱せぬ限り獨り軍部と云はず國民の全体が既に斯樣な覺悟を以て起たねばならぬ殊に思想、敎育、經濟の問題は軍備の充實と關聯して既に國防的見地から研究をせねばならぬ……の點に就いては更に陸軍からパンフレットを發行して國民の覺醒を促す事になるかも知れない

北平軍事分會
大演習計畫

確聞するところによれば北平軍事分會に於いてはチヤハル省一帶に於て北平駐屯華北軍及び中國陸軍大學々生を動員して陸軍大演習を實施すべく目下計畫中であると

岡部子等北平へ

熱河視察中の岡部長景子及び坂西中將は四日夫々旅客機にて承德より北平に向つた

疑問符の正体を把握
正しい姿を傳へて
大いに米國民の蒙を啓く
米記者團代表ロ氏談

【安東五日發國通】日本新聞記者協會招待の米國新聞關係者日滿視察團は、五日午前六時鴨綠江を渡つて滿洲國に於ける第一歩を安東に印した、驛頭には孫安東縣長を始め、滿洲國側各機關代表者四十余名擧つてこれを出迎へ、團員はその熱心な歡迎振りに痛く感激の態である、團長ワシントンニユース主筆ローウエル、メレツト氏は一行を代表して左の如く語つた

私達一行は一部日本に殘つたものもあるので、殘部廿三名が新興滿洲國の視察にやつて來ました、東亞の盟主日本と新興滿洲國を視察するといふことは米國出發以前からの限りない喜びでありました、滿洲に於ける日程は十五日大連を出發する事になつてゐるので丁度十日しかありません、この間北はハルビンに迄行つてあらゆる機會に滿洲國と言ふ疑問符を置く（米國人には滿洲國は未だ東亞の疑問符です）ものゝ正体を捉へ度いと思つてゐます、何を主眼として視察するかとの質問ですが特に何と言ふ事はありません、見るもの、觸るゝもの、聞くもの何でもこれを頭に收めて米國に持ち歸り滿洲國の正しい姿を米國民に傳へそれが米國民の蒙を啓き滿洲國と米國との親善關係を一歩でも深める上に役立てば私達の喜ひはこれに過ぎるものはありません、アリゾナ州の日本農民排斥問題、或は其の他種々の罷業爭議も其の現はれで、食はんが爲の眞正な運動に過ぎないのです、そんな關係から米國に於ける實業界經濟界の人達は新事實としての滿洲國に大きな期待を懸けて居ます、特に私等が人々から具体的な

滿洲の發展は
米國の疑惑を解消
日米間の問題は友誼で解決
送別宴で齋藤大使挨拶

【東京五日發國通】齋藤駐米大使送別宴は四日午後七時より華族會館で開かれ野村大將、林權助伯、澤田ブラジル大使、德川家達公等名士多數列席し和氣靄々裡に午後九時半終了したが席上齋藤大使は左の如き挨拶を述べた

滿洲國の發展は着々進行し平和と秩序の樂土と化せば多數の米人に抱懷されてゐた不安解消し且つ滿洲が門戸開放機會均等主義の原則適用を……兩國民を結合するものは友誼と平和、善意と協力の精神以外にあり得ない

臨時議會の召集
來月下旬ごろ

【東京五日發國通】臨時議會召集期に關し後藤内相は災害救濟の緊急を要する事、政府方面の會期引延し防止のために十一月初旬を可とするとの意見を岡田首相に進言してゐたが、大体十一月廿五日より五日乃至一週間の會期で開くに決定さるゝ模樣である

遼陽地方麻作良好
買氣薄で昨年より下落

【奉天國通】遼陽地方に於ける青麻は本年は作柄良好で例年より約二割の增收を示し月始めより出廻りを開始し、昨今では一日平均五六車の驛渡をみて居る、品質は例年より良好であるが相場は昨年の出廻り當時に比し一元七角安の六元三角で約三割五分の下落を示して居る、原因は南洋方面の增收說と在大連の日本出張者の買氣旺盛ならざる爲めである、尚昨今の輸出先は主として大阪、臺灣及び大連方面である

北鐵從業員がシベリア線へ
ソ聯當局が動搖の防止策

【滿洲里四日發國通】北鐵讓渡交渉でソ聯從業員は動搖を見せて居るが、當地經由本國歸還の從業員及び家族は連日チタ、イルクーツクへ向つて居り、ソ聯當局は從業員をシベリア線各線區の從業員として就職させ讓渡後に於る動搖を減ぜんとしてゐる

貿易館昭和祥
鎭克山へ

【奉天國通】日本商品の北滿販路擴張及びこれが紹介、日滿商人の取引仲介等の重要使命を有する兆南貿易館昭和祥では今回齊北沿線地方の日本商品進出に伴ひ本來の使命達成の爲泰安鎭、克山兩地に出張所を設け新に兩地を中心として日本商品の販路擴張及び其の紹介に積極的に乘り出すこととなり各方面より期待されてゐる

國同山道代議士

【安東國通】滿洲國視察途上の國同代議士山道襄一氏は五日午前六時到着直に安東ホテルに入つたが、今夕或は明朝安東發北行の豫定である

決裂の危機
日蘭會商繼續無用論

【東京四日發國通】日蘭會商は蘭印側譲歩せず日本當業者も一部輸出の停止の外進んで會議續止も辭せぬ決意……の危機に瀕し今後蘭印が譲歩せねば會商繼續無用論有力化すると觀られてゐる

滿洲國辭令

國都建設局技佐　高橋勝……
給十一級俸　國都建設局技術處勤務を命す
國道局總務處長　大迫幸男
給二級俸　國道局理事官　邱任元
給三級俸　國道局總務處勤務を命す　國道局理事官　居川澄一
給五級俸　國道局總務處勤務を命す　國道局理事官　小原二三夫
給六級俸　國道局事務官　木村廣吉
給七級俸　國道局事務官　小田切政孝
給八級俸
國道局技正　相馬龍雄
國道局技正　町田震知
國道局技佐　金山直藏
給二級俸　興安總署理事官　壽明阿
給七級俸　興安總署理事官　川口清次郎
給八級俸　興安總署事務官　小島文友
給九級俸　興安總署理事官　坂水梧郎

特殊飲食店から學生ノックアウト

【東京國通】學生が本分の學業を放つぽり出してカフエー、バー、ダンスホールに入り浸り青春を惜しむ……

金井商工課長赴任

關東廳商工課長に榮轉した金井事務官は五日午後四時三十分新京發列車で官民多數に見送られ赴任した

天氣　西の風晴
氣溫　最高十四度三　最低零下二度七
日出　午前五時四十一分
日入　午後五時十三分
月出　午前三時〇三分
月入　午後三時五十四分

雜誌を切り拔き寶石入り指輪密輸
鹿兒島縣の某受取局で發見
發送人は皆目不明

最近在滿邦人の間に惡性な郵便法違反行爲が續出して郵便局員を手古摺らしてゐる、この春「婦人倶樂部」の中に百圓札三枚を匿して吉林から奉天に發送したを發見した新京郵便局ではこの種不正行爲の防止に努力しつゝあつたが、去る三日またも次のやうな幼稚な内地密輸行爲が發覺した八月二十六日附滿洲國内關東廳郵便局（消印不明）取扱の鹿兒島縣某宛の雜誌「キング」九月號が内地配達局から戻されて來たので局員が開封してみると雜誌の中を一寸四方位にく切り拔き、その中にルビーとサファイヤの寶石入り十四金指輪二個、時價三十圓位のものが隱匿してあつたのを受取局で發見、驚いてゐる帶封には差出人の住所氏名なく消印も不明なため郵便局では調査に困つてゐるが恐らく奥地の郵便局より發送されたものではないかと觀られてゐる、郵便局ではかゝる不法行爲のないやう希望してゐる

千鳥の火事は湯殿の煙突から

旣報＝料亭千鳥の川火原因は新京署倉田司法主任、河本警部補の嚴密な再檢證の結果湯殿の煙突から引火したことが判明した

なつた、六日午後八時十五分齊南部線では大倉組苦力四百九十九名の大物がハルビンからかへり同日午後十一時發列車で大石橋へ立つた

米國記者團旅程變更者

七日ハトで齎京する米國記者團一行中旅程變更せる者左の通りである

ミラード氏（ロスアンゼルス、タイムス）並に同氏令孃ドウギンス夫人は奉天から引返して歸國、ビンダー氏（シカゴデーリー、ニュース）夫妻、ロバーツ氏（セントルイス、スター）並に同氏令息四氏は九日新京より一行に分れ北平に赴き横濱にて一行と落ち合ふドラモンド氏（クリスチャンサイエンス、モニター）夫妻カメロン氏（サンフランシスコ、クロニクル）夫妻及びトビン孃ら六名は九日新京より一行に分れて北平に赴き、ジヤクソン氏（オレゴン、ジャーナル）夫妻は大連にて一行に分れ北平に赴くことゝなつた

圖們通信

名もない一寒村から僅か一ヶ年餘りの短期間に一躍五萬の人口を算ふるほどの大都市となつた我が圖們はまだ總てがりの狀態であつて、官公衙銀行會社舊人等の建築が新市街豫定地に盛に進められて居るて、來住者は皆な住宅難に苦しめられた結果として、建築の建設に第一歩を踏出したばか昨年の今頃は草創の際であつ…業者などは天手古舞の多忙を極めたとの事であるが、本年は住宅難も幾分緩和されてゐることゝて昨年ほどの事はないが、何せよ結氷期を眼前に控へてゐるので各建築業者とも手當の忙しさを見せ、大工さん左官さん達は引つ張りだこの好況を示してゐる、從つて一般の市況も勿論昨年程の馬鹿景氣ではないが、各營業ともに擴張の狀態であり、荷動き活潑であつて如何にも新興氣分が漲つて居る、圖們も本年は鐵道關係の請負業者が全部奥地に引揚げ、對岸南陽方面からの密輸入は其筋の取締り効を奏して全く跡を絶ち圖寧線は既に一部開通して圖們在住者なども次ぎ次ぎと奥地目指して進出する有様ではあるが、東滿の策源地として將た又國際都市として、人口三十萬の大都市を期待されてゐるだけに來住者は日に日に增加の趨勢である

金剛寺の弘法大師千百年祭
管長は十一日着京

新京祝町高野山金剛寺では來る十一日午後四時四十分着の列車で來京する大覺寺門跡藤村管長の一行を迎へ弘法大師千百年御遠忌法要、弘法大師銅像開眼慶讃法要、本堂落成供養等が行はれる、その日時は左記の通り

三時半落慶々祝齋時（宴會）因に藤村管長は十四日午前九時發離京の豫定である

十月十二日（金曜日）於金剛寺本堂

弘法大師千百年御遠忌法要

午後一時　入堂着座　法要

同　二時　管長猊下及名越僧正講話

同三時半　弘法大師銅像開眼供養

同　四時　祝餅撒

同　同　余興　於太子堂（手踊淨瑠璃尺八合奏琵琶等數番）

同　七時　御詠歌及講演　名越僧正以下駐滿洲國教師數名

十三日（土曜日）於本堂本堂落慶供養管長猊下御親教午後〇時三十分授戒、午後二時落慶供養及檀信徒各精靈永代法要、午後三時住職及總代挨拶經過報告表彰來賓祝詞、午後

赤十字社新京の施療日時と場所

日本赤十字社新京委員支部では去月二十三日から地方巡回施療を行つてゐたが五日から新京で施療を行ふ、施療場所及び日時は左の如くである

▲五日　金　新京商務會

▲六日　土　同

▲七日　日　五台山佛教會

▲八日　月　同頭道溝務會

▲九日　火　同

▲十日　水　同鐵道北

そろく苦力歸る
昨日も四百九十九名立つ

北滿における土建作業も昨今冷氣のすゝむにつれて一段落をつげるに至つたのでぼつ〳〵山東苦力の歸國する時期と

殉職滿人消防夫の隊葬執行さる
郡山理事以下多數參列し
近頃にない盛儀

殉職した故新京消防夫林兆芳氏の消防隊葬は五日午後三時から祝町同隊内で、折柄滯京中の郡山理事も特に參列し極めて盛儀に執り行はれたが、靈前兩側には中西地方部長、荒木地方事務所長、新京警察署、各町内會新京消防隊その他の花環を以て埋められ、會葬者は

郡山滿鐵理事、地方事務所荒木、神崎正副所長、鯉沼地方係長、塚本新京醫院長江部高女校長、新京署長代理倉田警部、地方委員會代表得丸副議長、區長代表赤羽氏

のほか地方事務所關係その他數百名に達した、まづ荒木所長から三日附甲種傭員に採用の辭令を靈前にさゝげ東本願寺畠山布教導師の下に在京各宗僧侶によつて莊嚴に營まれたが、標國消防隊長、得丸地代表、滿洲國消防隊らそ委れぞれ弔辭朗讀、中西地方部長以下弔電數十通を披露、消防隊長、遺族代表、郡山理事以下順次燒香を終つて同四時終了した

高女の射擊會九日に延期

新京高等女學校では六日に行ふ豫定であつた第五學年の實包射擊は山内少佐の都合により來る九日午前中寬城子射擊場において行ふことに變更された、五年生は既に山内少佐から銃の分解、裝塡などについて學び充分の豫備智識を得てゐる、昨年は狹窄射擊であつたが、本年は實包射擊にした時節柄その効果は非常に期待されてゐる

土地の慾から
他人を罪に陷れんとして發覺
化の皮直ちに暴露

土地のほしさから他人を罪に陷入れんとして發覺新京總領事館署員に逮捕された……長春縣南關居住元南關獨立隊兵士李忠海（二〇）、同弟李忠淸（二〇）の兩名は共謀し同地董奎武所有の土地を安價で買收せんとし策動中これより一足先に董の友人劉榮（三〇）が買收し手續を完了したのでこれが復讐手段とし同人の知人である自衞團長李長海からモーゼル拳銃一挺實彈七發を五十圓で買受け四日午後三時ごろ劉の自宅を訪れ家人の隙に乘じ前記拳銃を同家の押込みに隱匿し何喰はぬ風を裝ひ歸宅し直に新京總領事館署を訪れ劉が强盜を敢行すべく拳銃を隱匿してゐると屆け出たので同署で前記劉を引致し取調べたところ拳銃を隱匿した事實がなく全然知らないので同署では

更に

屆け出た李忠海を嚴重取調べるとかくしきれず前記の犯行を自白した目下同署で李兄弟を留置し取調べ中である

この事實をどうする
承認は不承認　ステーツマン、シップに反す
シドニー、ヘラルド論說要旨

今春來滿したオーストリア外相レーサム氏に隨行、滿洲國の實狀につき詳細なる調査をなしたオーストラリヤ通信協會特派員エフ、エム、カットラック氏は歸國後同國有力新聞シドニー、モーニングヘラルド紙に、十四回に亙つて「滿洲の實狀」と題し左の好き論說をものし、各方面の注目を惹いてゐる論說の大略を示せば左の如くである

▲一九三五、六年のワシントン會議を目前に控え、太平洋に面する主なる諸國間に紛爭の解決はオーストリヤにとつても亦重大なる關係がある、ジュネーヴに於て決議された聯盟の日本に對する裁斷は大なる過失であつた、この過失のため今や太平洋には大いなる風波が卷起らんとしつゝある、このときに當り、聯盟の一員たるわがオーストリヤもこの問題に關し再檢討する必要がある、又さうする事が吾々の義務であると信ずる

と冒頭し、滿洲國の地理的存在或は歷史を詳細に列記し、次で

▲滿洲國が支那の一部であつたと見做す事は認識不足も甚しい、滿洲の歷史をさかのぼればさかのぼる程それが明白となるであらう、今假りに萬里の長城を見よ、如實に右事實を判つきりと物語つてゐるではないか、南京政府の宣傳に屢々用ひられる所謂「東北三省」といふ字句は過去卅年前の文獻には現れてゐないことによつても右事實は明かである、故に現代的觀察から見て滿洲國は國際的觀察乃至は誰の國でも無かつたといつても敢て過言ではあるまい、しかしてこの「ノーマンス、ランド」に對しては隣邦日本の權力が一番大きかつた

▲以上述べ來つたる事實は、現在の如何なる不戰條約、國際法に關する如何なる理論を以てしてもこれを覆すは不可能であらう、この事實が、はつきりとうけ容れられない限り、太平洋にはある程度の危險がある事は明かである、かのリットン報告の如きはこの最も重大なる問題を度外視し、これを毫無しにして了つた、しかしこのリットン報告にしても、滿洲の現狀を一九三一年前に復すといふことには反對してゐるではないか、かゝる理由よりして吾人は「滿洲國は立派な一獨立國である」と斷言して憚らない、殊に溥儀皇帝の登極により一層、獨立國としての基礎が確立された、右帝政實施は大英斷であると共にまた正義に基くものである、だが同國の現狀より見て當分は日本の保護が必要であらう

▲滿洲國の獨立は正義に基くものであることを强調し、最後に

▲とにもかくにも東洋平和を維持するも、亂すも一に西洋列國のステーツマン、シップによるものである

と結んで居る

靴專門の大泥棒を領警署で逮捕
盜んで泥棒市場へ行く途中で

新京總領事館署管内に最近頻々として靴の盜難屆けがあるので同署谷口刑事は極力犯人搜査中のところ山東省生れ西四馬路前科一犯劉振江（二七）の所爲とにらみ内査中のところ五日午前十時ごろ劉が靴二足を携へ西四馬路の市場に行くを發見逮捕し取調べたところ犯人は大經路三十九號吉原豐太氏外十六軒の玄關に侵入し靴二十足を竊取した事實を自白した

ヤマトホテルの電話增設

新京ヤマトホテルの代表電話番號は從前通り四六一一番で五回線であるが別に二一一〇番玄關接客係、四六一六番食堂係、四六一七番、調度係、四六一八番洗濯所等へ新電話が出來た

連京、京圖線の新京驛扱着荷增加

本年度連京線及び京圖線新京驛扱貨物到着荷は昨年に比し異常なる增加を示し拓け行く國都新京の表顯を現實に物語つてゐる因に主なる品目數量八年度八月との比較を示せば左の通りである

▲連京線新京驛扱八年度九年度品目數量

品名	九年度八月キロ	八年度八月	增加量
穀類	四、六〇七、一	一、五〇二、八	三、一〇四、三
生野菜	一、〇九二、三	一、七〇三、二	三八九、一
生果	一、七四三、三	一、二六八、九	四七四、四
獸毛	三五、七	九五、二	五九、五
木材	三、五五五、六	三、五〇一、一	[illegible]
石油類	二五三、五	一二七、六	[illegible]
石材	二〇、三六〇、〇	[illegible]	[illegible]
碎石及砂類	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮鹽魚	三一五、九	[illegible]	[illegible]
コークス	[illegible]	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生石灰	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東北義勇軍特務隊
北滿共產鮮匪と連絡暗躍

【營口國通】當地某機關への情報に依れば、北平に本據を有する東北義勇軍特務隊は、北滿に潛在する鮮人共產黨員と通絡し毛筆行商、僧侶、乞食、飴賣等に變裝し特派委員長陳濫、馬昇平等を責任者として奉天、大連、新京、間島等を中心に情報蒐集、建物破壞等の地下運動をなす事となつたので、日滿各機關は何れも嚴重警戒を行つてゐる

○○線警備員に朝鮮青年の志願者殺到

【圖們國通】圖們憲兵分隊から阿部、佐藤、中村の三下士官が教官となつて○○線警備員の猛訓練を行つてゐる、ズブの素人を二週間の養成で鐵砲の擊ち方、捧げ銃の敬禮まですつかり敎へ込まうと云ふので、教官連も汗だくで盡力して居る、だが警備員の初任給が二十五圓で武器一切は貸付されるし、屯田兵式にその擔當區域に土着するものには、肥沃な土地を一人宛五町步貰らへると云ふ特典もあるので鮮人青年の應募者殺到の盛況なので人物を嚴選し短時日に優秀なる警備員を得やうと當局でも大いに期待して居る

出すやうに學校内に二、三の義捐金函を備へてあつた處早くも十五圓餘り集つたので六日二回目の送金をする

高田副監督けふ赴任

新京衞生隊副監督高田寬一氏は、今度兆南鐵路總局附藥科に榮轉することゝなり二日附で發令、五日午前九時發、今任した

極東熱帶病醫學大會
三日開會式擧行

【南京四日發國通】第九回極東熱帶病醫學大會は三日午後二時勵志社大禮堂に於て開會式を擧行した、日滿始め各國代表三百七十六名出席政府側より汪精衞、黃紹雄、王世諸民誼氏等數名來賓として須磨總領事列席し先づ首席劉瑞恒氏の開會の辭あり次いで政府主席林森及び行政院長汪精衞氏の祝辭あつて三時散會した、四日より議事に入り

一、內科

一、病理

一、外科、產科、眼科、及び齒科

一、ペスト及びくわく亂

等の四科に分ち議事を進める筈である

滿鐵の精神作興週間
新京でも大々的に
殉職者の慰靈祭や感謝祭等

四萬の滿鐵社員によつて組織されてゐる滿鐵社員會では來る十五日から全線に亘り大々的に精神作興週間を擧行、滿鐵特殊使命の再認識、創業精神の振起、四萬社員の協同精神の强化をはかることとなつた、新京聯合會でも六日午後三時半から地方事務所において大連本部庶務部長ら出席の下に評議員會を開催して同週間における行事その他を決定することゝなつたが殉職社員の慰靈祭、前線同僚社員の感謝祭、戶外運動による健康獎勵等が行はれる模樣である

高澤驛長歸京

先月廿五日以來京圖線北鮮線拉濱線北滿新國線の祓祭に出張中であつた新京驛長高澤公太郎氏は五日午後四時着列車で歸京した

高女で無電發信局見學

新京高等女學校全教職員生徒五百餘名は六日午前十時から遠足をかねて寬城子無電發信局の見學をなす

國民高等學校生徒百名が分散入植

【奉天五日發國通】奉天北大營激戰の跡を利用し自衞移民を養成してゐる國民高等學校では今回第三次移民として約百名が佳木斯、永豐鎭方面に分散入植することゝなり、六日奉天發、現地に向ふことゝなつた、因に北大營國民高等學校は加藤寬一氏の經營する茨城縣國民高等學校の分校で自給自足をモットーに青年農民を養成してゐるものである

高女の近畿義捐又も十五圓

新京高等女學校ではさきに近畿風水害義捐金を在學生一律の額で總額二十五圓を送金したがその後志ある生徒は一錢でも二錢でも小使錢の中から

第四區体育會西廣場優勢

公主嶺以北の滿鐵初等學校からなる第四區の第三回聯合体育會は五日午前八時から西廣場小學校々庭で開催された、出場校は公主嶺、四平街、室町、西廣場、新京普通學校の各六年生男女兒童で、勝頭に國旗掲揚式、皇居遙拜式あり競技に入つた、まづ二百リレー第一回豫選で公主嶺、四平街が殘り西廣場が落ち、次は男子のハンドボールは西廣場對普通學校が八對一で西廣場が勝ち女子のハンドボール準決勝は西廣場と四平街の對抗で五對一で西廣場勝ち室町と公主嶺とが六對二で室町の勝西廣場對室町の決勝戰は零對零でいづれも得點なく、五分間延長ゲームで漸く西廣場が一點入れて優勝、次にハンドボール男子の準決勝となり西廣場と公主嶺が七對二で西廣場の勝、四平街と室町は三對二で四平街の勝ち、決勝では西廣場が四對一で四平街に勝つた、次は男子のリレーは一等四平街、二等公主嶺、三等普通、四等室町、女子のリレーは一等公主嶺、二等四平街、三等西廣場、四等室町、結局優勝チームはハンドボール男子は西廣場、女子西廣場、リレー男子四平街、女子公主嶺で午後三時盛會裡に終了した

居住消息

▲永沼時夫氏（佐賀縣）奉天から日出町三丁目丸盛運送店へ

▲小林繁之助氏（東京府）安東から室町三丁目三番地ノ四へ

▲伊藤秀次郎氏（福井縣）露月町二丁目五十二號ノ四番地へ

▲山崎榮良氏（愛媛縣）羽衣町一丁目二番地村上方へ

轉居

▲森坂英雄氏朝日通りから蓬萊町一丁目三番へ

吉凶禍福

▲井戶茂一氏（梅ヶ枝町四丁目三十番地）次女京子さん二十九日出生

▲長野齊次氏（住吉町一丁目四番地）四日午前五時死亡